



竹の子

校長室だより

(児童数配付)

令和5年4月7日



令和5年度がスタートいたしました。

本年度の学校教育目標は、

「夢に向かって 心豊かに たくましく生きる児童の育成」 です。

子どもたちが、自分の夢(将来)に向かって、自分自身をどのように成長させていくか一人一人が考え、その手助けを保護者の方と一緒に協力していければと思います。

さて、始業式で「令和5年度の新山小学校をどんな学校にしたいか」6年生の思いをお話しました。

今年の6年生は、

「団結力があり、けじめのある学校」そして「日本一 あいさつができる学校」にしたい。

とても素晴らしいと思いませんか。

団結力は、自分勝手な人が居ては生まれません。一人一人が相手のことを思い、理解することから始まるのではないのでしょうか。また、けじめのある学校は、約束を守って生活していくことが大切です。

そして、「日本一のあいさつ」について、私なりの考えをお話ししました。

あいさつは、ただ大きな声で言うだけが日本一ではないような気がします。相手に伝わるよう、心を込めることが大切ではないのでしょうか。

あいさつにどんな心を込めるかは、人それぞれだと思います。

先生は、

「おはようございます」・・・今日も一日一緒に頑張りましょう

「さようなら」・・・今日一日ありがとう、明日もよろしく。

などの気持ちを込めていければなと思っています。

その他にも

「ありがとう」「ごめんなさい」なども心を込めていなければ、あまり意味がないような気がします。自分の思いを相手に伝えることはとても難しいことだと思いますが、相手のことを考えて、明るく元気にあいさつするだけで、日本一のあいさつに近づけるような気がします。

☆彡 ☆彡 ☆彡 ☆彡 ☆彡 ☆彡 ☆彡 ☆彡 ☆彡 ☆彡



今年度の校長だよりも「竹の子」です。

竹が真っすぐに上に向かって成長するように、新山小学校の子供たちが、自分の夢(将来)に向かって、真っすぐに成長できるよう職員一同頑張っていますので、ご協力よろしくお願いたします。